

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Yくまーず未来春日井			
○保護者評価実施期間	R7年 9月 10日 ～ R7年 10月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	30
○従業員評価実施期間	R7年 9月 10日 ～ R7年 10月 31日			
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 11月 12日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々のプログラムが固定化されないよう工夫ができています	プログラムは全職員で考えており、利用者に合った活動や時には利用者の要望も取り入れるようしている また、活動内容もレベル分けするなど全員が楽しめるような工夫がされている	活動内容の振り返りを行い、次回のレベル分け等にも活かしていく
2	アレルギー児に対する対応ができています	1人でもアレルギー反応がでる原材料は購入しないよう徹底している。 また、アレルギー児の名札にはアレルギー名の記載やお皿を分けるなどしている	購入時に確認、新しいおやつを購入した時には同工場やラインのところまでWチェックを行っている
3	記録や送迎時で保護者との情報共有ができています	分かりやすい記録を心掛けています 送迎時には時間に余裕がある時には保護者とのコミュニケーションも図り情報共有や信頼関係に繋げていきます	送迎時の情報共有に漏れが無いよう、朝礼などで共有も行っています

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子との交流がない	事業所イベントで企業との関わりはできているが、地域の祭りの参加などの交流は持っていない	児童館へ行く、公園へ行くなどの活動を取り入れたり、地域のイベントに参加できるようにしていきたい
2	屋外での運動が少ない	お出かけとして屋外での活動はあるが運動面では少ない 室内では自社のスタジアムがある為運動自体が少ないわけではない	気候を考慮しながら活動できるものを職員で考えていきたい
3	ペアレントトレーニングが実施できていない	保護者からの要望はあるが実施ができていない	外部機関との連携が図れるようにしていきたい